

タッピングタッチ アドバンス講座

タッピングタッチとは、

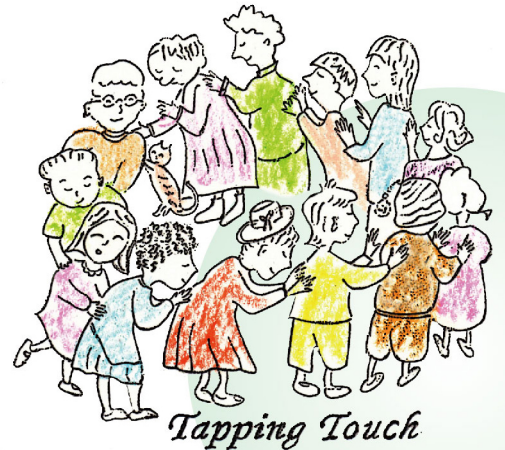
タッピングタッチは、「いつでも、どこでも、だれにでも」できるシンプルなケアの方法です。1999年に臨床心理学博士、中川一郎氏により考案され、教育、心理、福祉、医療など様々な専門分野で、また夫婦、親子、仲間などパーソナルな分野で活用されています。

心身の緊張がほぐれる、リラックスする、ストレスによる身体的症状が軽減する、等の効果があり、家族でやりあうとスキンシップ(ふれあい)が高まると共に会話がはずみます。

アドバンス講座(約5時間)は、タッピングタッチの理解を深め、ケアタッピングの仕方も学ぶことで、日常生活でのより効果的な利用を可能にします。また、看護、介護、教育、心理、災害支援など、専門分野での応用のありかたを学びます。

現在、全国には約270名のインストラクターがおり、様々な地域や分野において活躍されています。

福岡開催



講師/中川 一郎

臨床心理学者・タッピングタッチ協会 代表

カリフォルニア大学バークレイ校、ローチェスター大学大学院を卒業。サンフランシスコ総合病院(リハビリ主任)、立命館大学・心理教育相談センター(臨床心理士)、三重大学・国際交流センター(客員教授)、鈴鹿医療科学大学・臨床心理コース(教授)などを経て、現在、タッピングタッチ協会(代表)、ホリスティック心理教育研究(所長)を務める。タッピングタッチの開発者として、国内外において、心理、医療、看護、福祉、教育、被災者ケアなど、多岐にわたる場でホリスティック(統合的)ケアのアプローチに関する実践・研究・教育をおこなう。

著書:『心と体の疲れをとるタッピングタッチ』(青春出版2012)、『セロトニン脳健康法-呼吸、日光、タッピングタッチの驚くべき効果』共著:有田&中川(講談社 2009)他。

2018
2/18日
SUN

『アドバンス講座』@福岡 10:00~16:00

リファレンスはかた近代ビル 会議室107

(福岡市博多区博多駅東1丁目1-33 はかた近代ビル1F)



●JR博多駅
筑紫口より3分

●福岡市営地下鉄博多駅
筑紫改札口を出て、
東4出口を上がって3分

※駐車場はございません。
※リファレンスは周辺に3ヶ所
ございます。お間違えないよう
ご注意ください。
・リファレンス駅東ビル
・はかた近代ビル
・大博多ビル

対象:基礎講座Aを受講された方

定員:30名(定員に達し次第閉切ります。ご了承ください)

※アドバンス講座を受講するには、「基礎講座A」(または中川一郎による講座や研修)を事前に受講しておく必要があります。アドバンス講座を受講すると、「タッピングタッチインストラクター養成講座」への受講申請がおこなえます。

講師:中川一郎

受講費:1万円(会員9000円)

お申し込みはメール、FAX またはお電話にて以下の情報をお知らせ下さい

- ①名前(ふりがな) ②郵便番号 ③住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス ⑥ご希望の講座名
- ⑦受講した基礎講座Aの日付と講師名。後日事務局より、受講料振込み先をお知らせします(担当:西山)

お申し込み
お問合せは▶▶▶

The Association of Tapping Touch

【主催】一般社団法人 **タッピングタッチ協会**

〒510-0031 三重県四日市市浜一色町 14-16 ☎059-328-5350 Fax.059-328-5351
info@tappingtouch.org www.tappingtouch.org 協会事務所:火・木 9時~17時